

平成 31 年度 後期・離島・1 年長期研修 研究報告会 実施要項

- 1 ねらい：研修の研究報告を通して、研修の意義を再確認するとともに研修の成果を共有し、今後の教育実践に役立てる。
- 2 日 時：令和 2 年 3 月 10 日(火)、11 日(水)、12 日(木)、13 日(金)
- 3 場 所：県立総合教育センター 多目的研修棟 講堂
- 4 参加者：所員、長期研修員、長期研修員所属校関係者、平成 31 年度後期・離島・1 年長期研修員、関係教育機関等
- 5 日 程：

		時 間	内 容	備 考
1 日 目	3/10 (火)	08:45～09:00	受 付	※開会式省略 ※質疑応答省略 (2 日目以降も同様)
		09:15～11:38	教科研修班① (7 名)	
		11:38～13:05	休憩及び準備	
		13:05～15:09	教科研修班② (6 名)	
2 日 目	3/11 (水)	08:45～09:00	受 付	
		09:00～10:18	教科研修班③ (4 名)	
		10:32～11:21	産業教育班① (3 名)	
		11:21～13:05	休憩及び準備	
		13:05～15:28	産業教育班② (7 名)	
3 日 目	3/12 (木)	08:45～09:00	受 付	
		09:00～11:04	理科研修班 (6 名)	
		11:04～13:05	休憩及び準備	
		13:05～15:09	教育経営研修班 (6 名)	
4 日 目	3/13 (金)	08:45～09:00	受 付	※閉会式省略
		09:00～11:40	I T 教育班 (8 名)	
		11:40～13:05	休憩及び準備	
		13:05～14:46	特別支援教育班 (5 名)	

※ 研究テーマ、サブテーマ、発表日程の詳細等は県立総合教育センターのウェブサイトをご覧ください。【<http://www.edu-c.open.ed.jp>】

※ 関係者以外のカメラやビデオ撮影、ICレコーダー等による音声記録等はお控えください。

- 6 その他：
  - (1) 当日は上記の日程で報告会のライブ配信を行います。  
【<http://www.edu-c.open.ed.jp>】
  - (2) 発表時間は 1 人 15 分

平成31年度 後期・離島・1年長期研修 研究テーマ及び報告時間

受付 8:45～9:00

1日目 [3月10日(火)]

【教科研修班】

1	眞喜屋敬子	国語	那覇市立天妃小学校	発表時間	9:15～9:30
	学びの実感を高める説明的文章での授業づくり —学びの視点を明らかにしたPDC Aシートの作成と活用を通して—				
	キーワード	学びの実感 学びに向かう力 PDC A 見通し 振り返り 可視化 具体化 意見文			
2	稲嶺 聖英	算数	読谷村立読谷小学校	発表時間	9:32～9:47
	統合的・発展的に考察する力を育む授業の工夫 —ハンズオン・マスを取り入れた図形学習を通して—				
	キーワード	統合的・発展的 ハンズオン・マス 思考を促す 既習事項の定着			

休憩 9:47～10:01

3	宮城 希美	算数	北中城村立北中城小学校	発表時間	10:01～10:16
	問いを持ち主体的に課題を解決する児童の育成 —「意味と手続きのズレ」を生かした対話型問題解決学習を通して(第3学年)—				
	キーワード	主体的 問い 意味理解を深める 意味と手続きのズレ 対話型問題解決学習			
4	仲座由一郎	算数	豊見城市立座安小学校	発表時間	10:18～10:33
	主体的に学習に取り組む態度を育む算数科における指導の工夫 —自己調整学習を取り入れた「割合」の単元構成を通して(第5学年)—				
	キーワード	主体的に学習に取り組む態度 自己調整学習 割合 指導と評価の一体			
5	宮城 聖江	外国語活動	本部町立本部小学校	発表時間	10:35～10:50
	主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成 —目的・場面・状況を工夫した授業づくりを通して(第3学年)—				
	キーワード	目的・場面・状況の工夫 外国語学習導入期 単元構成の工夫 言語活動 ルーブリック			

休憩 10:50～11:06

6	国吉 恵美	外国語活動	宮古島市立久松小学校	発表時間	11:06～11:21
	主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成 —目的や場面・状況を明確にした言語活動を通して(第3学年)—				
	キーワード	主体的 目的や場面・状況 言語活動 配慮や工夫 自分との関わり			
7	大嶺 結子	特別の教科 道徳	名護市立名護小学校	発表時間	11:23～11:38
	自分との関わりで道徳的価値の理解につながる道徳の授業づくり —明確な指導観を支える「教材分析シート」の作成と活用(第2学年)—				
	キーワード	明確な指導観 道徳的価値の理解 自分との関わり 教材分析シート 授業づくり 教材研究			

昼食休憩 11:38～13:05

8	山城 修司	特別活動	うるま市立兼原小学校	発表時間	13:05～13:20
	よりよい集団の実現を目指した自主的、実践的な態度を育てる学級活動の工夫 —学校行事におけるレーダーチャートやポートフォリオ的教材を活用したふり返りの工夫を通して(第6学年)—				
	キーワード	自主的、実践的な態度 学校行事 レーダーチャート ポートフォリオ ふり返り 評価 見取り			
9	小波津カヨ子	社会	糸満市立糸満中学校	発表時間	13:22～13:37
	持続可能な社会の担い手を育成する授業の工夫 —ESDの視点を取り入れた「地域の在り方」を考察、構想する学習活動を通して(第2学年)—				
	キーワード	持続可能な社会の担い手 ESD 地域の在り方 参加型学習 SDGs ゲストティーチャー			

休憩 13:37～13:51

【教科研修班】

10	屋宜 睦子	特別の教科 道徳	うるま市立具志川中学校	発表時間	13:51~14:06
	主体的に学習に向かい、自己との関わりで考える道徳の授業 —道徳的行為に関する体験的な学習を通して（第2学年）—				
	キーワード	主体的に学習に向かう 自己との関わりで考える 役割演技			
11	知花 団	地 理 歴 史	向陽高等学校	発表時間	14:08~14:23
	歴史的に考察する力を育てる世界史Aの授業の工夫 —看図アプローチ、知識構成型ジグソー法を取り入れた学習活動を通して（第1学年）—				
	キーワード	歴史的に考察する力 看図アプローチ ジグソー法			
休憩					14:23~14:37

12	比嘉義一郎	数 学	那覇国際高等学校	発表時間	14:37~14:52
	思考力・判断力・表現力を問う問題に対応できる力を育成する関数の授業の工夫 —問題解決の視点と思考ワークシートの活用を通して—				
	キーワード	思考力・判断力・表現力 関数 問題解決の視点 ワークシート			
13	山内 梨奈	数 学	与勝高等学校	発表時間	14:54~15:09
	数学的な表現を用いて説明する力を育てる授業の工夫 —課題設定の工夫と対話的な学びを通して—				
	キーワード	課題設定の工夫 対話的な学び 説明する力 データの分析			
事務連絡					15:09~15:15

2日目 [3月11日(水)]

受付 8:45~9:00

【教科研修班】

1	新里 泰司	保 健 体 育	西原高等学校	発表時間	9:00~9:15
	主体的に取り組む態度を育てる体育学習の工夫 —ICTの活用を通して（第1学年）—				
	キーワード	主体的に取り組む態度 ICTの活用 学習過程の工夫 問題解決場面 話し合い活動			
2	知念 良弥	保 健 体 育	大平特別支援学校	発表時間	9:17~9:32
	友達と関わり、運動の楽しさや喜びを味わわせる学習指導 —特別支援学校中学部における球技「フットベースボール」の指導・支援を通して（第3学年）—				
	キーワード	知的障害 友達との関わり 運動の楽しさ喜び 実態に応じた指導・支援			
休憩					9:32~9:46

3	金城 敦子	音 楽	北中城高等学校	発表時間	9:46~10:01
	自己のイメージや感情を言葉や音で表現できる生徒の育成 — 箏と口唱歌・創作・鑑賞を関連させた指導の工夫を通して（第2学年）—				
	キーワード	イメージや感情 言葉や音で表現 器楽（箏） 創作 鑑賞 関連させた指導 音楽を形づくっている要素			
4	仲地 真紀	教科研修マネジメントⅡ	中部商業高等学校	発表時間	10:03~10:18
	言葉による表現力の育成を目指した授業改善 —国語科と他教科との教科等横断的な視点による授業計画を通して—				
	キーワード	カリキュラム・マネジメント 教科等横断的な視点 言葉で伝え合う 国語科指導目標 年間単元配列表			
休憩					10:18~10:32

【産業教育班】

5	神谷 啓太	総合生産システム	美里工業高等学校	発表時間	10:32～10:47
	「NC工作機械実習」の知識・技術を習得する指導の工夫 —CNC複合加工機のCAMにおける加工手順を組み立てる学習を通して—				
	キーワード	CNC複合加工機 加工手順 CAM NC工作機械実習 振り返りシート			
6	松元 鉄也	総合生産システム	那覇工業高等学校	発表時間	10:49～11:04
	「実習」における主体的・協働的な態度を育成する授業の工夫 —協働課題作品の製作と話し合い活動を通して—				
	キーワード	CAD/CAM マシニングセンタ 個人課題 協働課題 ループリックシート			
7	上原 康史	通信・制御	南部工業高等学校	発表時間	11:06～11:21
	制御技術における知識・技能を習得させる指導の工夫 —自動走行ロボットの教材・教具の活用を通して—				
	キーワード	制御技術 自動走行ロボット 走行データ マイコン ライントレース			

昼食休憩 11:21～13:05

8	宮城 朗	通信・制御	沖縄工業高等学校	発表時間	13:05～13:20
	機械系学科で電子分野への興味・関心を高める学習指導の工夫 —科目「工業技術基礎」における電子計測実習を通して—				
	キーワード	回路計 テスター 100円ショップ 電子計測 早押しスイッチ回路			
9	金城 恵美	マルチメディア・ネットワーク	美里工業高等学校	発表時間	13:22～13:37
	制御技術に関する学習への興味・関心を高める学習指導の工夫 —科目「工業技術基礎」における制御実習を通して—				
	キーワード	制御技術 マルチメディア 協働学習 興味・関心			

休憩 13:37～13:51

10	仲村 匡洋	マルチメディア・ネットワーク	小禄高等学校	発表時間	13:51～14:06
	科目「情報処理」における主体的・協働的な態度を育成する授業の工夫 —単元「ビジネス情報の処理と分析」におけるビジネスを想定した学習活動を通して—				
	キーワード	ビジネスを想定した対話型教材、共有パワーポイント、ジグソー法、ポジティブトーク			
11	小原 満春	ビジネスシステム	那覇商業高等学校	発表時間	14:08～14:23
	「観光ビジネス」に対する興味と学習意欲を高める指導の工夫 —沖縄の観光ビジネスワークブックの開発とディスカッション形式の授業を通して—				
	キーワード	観光ビジネス ディベート 興味 学習意欲			
12	森山 朝一	ビジネスシステム	那覇商業高等学校	発表時間	14:25～14:40
	Javaプログラミングの基礎的・基本的な知識と技術を習得させる学習指導の工夫 —流れ図とJavaプログラミングの一連学習を通して—				
	キーワード	PDCAサイクル 提示教材 ワークシート 協働学習			

休憩 14:40～14:56

13	城間 朝輝	分析システム	中部農林高等学校	発表時間	14:56～15:11
	「プロジェクト学習」を活用し、栽培に関する基礎的な知識・技術の習得を目指した授業の工夫 —科目「農業と環境」における野菜の栽培学習を通して—				
	キーワード	プロジェクト学習ノート 栽培管理記録簿 生育調査			
14	花城 貴義	バイオ生産システム	北部農林高等学校	発表時間	15:13～15:28
	ループリックを活用した主体的に学習に取り組む態度を育成する授業の工夫 —科目「野菜」におけるGAPに基づいた授業実践を通して—				
	キーワード	農業 ループリック GAP(農業生産工程管理) ワークシート			

事務連絡 15:28～15:35

## 【理科研修班】

1	池原 豊	初 等 理 科	恩納村立安富祖小学校	発表時間	9:00~9:15
	主体的に学ぶ態度の育成を図る理科の授業の工夫 —「音の伝わり方と大小」における、ものづくりを取り入れた授業を通して—				
	キーワード	主体的な学び 音の性質 ものづくり 問題解決 糸電話 音の大小			
2	濱中 望	地 学	うるま市立中原小学校	発表時間	9:17~9:32
	自然に親しみ主体的に問題解決しようとする態度を養う指導の工夫 —サンゴ礁とその堆積物についての学習を通して—				
	キーワード	身近な自然 主体的な問題解決 野外観察 サンゴ礁 石灰岩			

休憩 9:32~9:46

3	安田 昌子	家 庭	うるま市立天願小学校	発表時間	9:46~10:01
	栄養を考えた食事に関する知識及び技能を身に付ける学習指導の工夫 —栄養教諭とのT・T指導を通して—				
	キーワード	T・T指導 栄養教諭 栄養バランス 1食分の献立 家庭実践			
4	根間 豊	技術・家庭(技術分野)	那覇市立真和志中学校	発表時間	10:03~10:18
	自ら課題を設定し解決する力を養う「統合的な問題」を取り扱う指導の工夫 —計測・制御システムを活用した植物工場のモデル開発を通して—				
	キーワード	計測・制御プログラミング 技術の問題解決 ナボト`AG 3年間を見通した指導計画 統合的な問題の扱い 簡易植物工場システム			

休憩 10:18~10:32

5	名嘉 一史	物 理	沖縄工業高等学校	発表時間	10:32~10:47
	物理の有用性を実感し、主体的に学びに向かう態度を育成する授業の工夫 —日常生活や社会と関連付けた教材・教具の活用を通して—				
	キーワード	主体的 モーメント ブリッジ回路 物理 日常生活			
6	花原 努	生 物	コザ高等学校	発表時間	10:49~11:04
	科学的な思考力・判断力・表現力を育成する探究活動 —生態学分野における身近な生物を活用した観察・実験を通して—				
	キーワード	探究 生態 生物基礎 調査 表現力			

昼食休憩 11:04~13:05

## 【教育経営研修班】

7	根川真木子	キャリア教育	首里東高等学校	発表時間	13:05~13:20
	自ら課題に向かう力を育てるキャリア教育の指導の工夫 —「学ぶ」を充実させる3つのアプローチを用いた教科指導を通して—				
	キーワード	キャリア教育 高校 教科指導 英語 課題に向かう力 知識構成型ジグソー法			
8	金城 茜	教育相談	首里高等学校	発表時間	13:22~13:37
	レジリエンスを高め主体的に課題解決を図ろうとする態度の育成 —ホームルーム活動とワークブックの活用を通して—				
	キーワード	レジリエンス ホームルーム活動 ワークブック 意見交流・感情交流 行動分析			

休憩 13:37~13:51

9	野原百合子	教育相談	名護高等学校	発表時間	13:51~14:06
	継続した支援を目指す機能的な教育相談体制の確立 —SERAPLUS及びアセスの活用とホワイトボード教育相談の実践を通して—				
	キーワード	チーム学校 アセスメント ホワイトボード教育相談 解決志向 ファシリテーション			
10	儀保由香理	健康教育	那覇高等学校	発表時間	14:08~14:23
	感染拡大防止行動の意識を高める取組の工夫 —インフルエンザを題材にした保健教育を通して—				
	キーワード	感染症 インフルエンザ 感染拡大防止 感染予防 保健教育 LHR ジグソー			

休憩 14:23~14:37

【教育経営研修班】

11	津波めぐみ	健康教育	宜野湾市立大山小学校	発表時間	14:37～14:52
	生涯にわたる健康づくりに向けた取組の工夫 — 足育（あしいく）指導を取り入れた保健教育の実施を通して—				
	キーワード	保健教育 足育 運動器検診 健康と運動の関連性 体育と保健 健康づくり			
12	又吉ちさと	食教育	うるま市立平敷屋小学校	発表時間	14:54～15:09
	主体的に望ましい食習慣を目指す態度を養う指導の工夫 — 学校給食を生きた教材とした指導の実践を通して—				
	キーワード	食育 学校給食教材 食育計画 食に関する指導 朝の会 学びと実践の連動			
事務連絡					15:09～15:15

4日目 [3月13日(金)]

受付 8:45～9:00

【IT教育班】

1	仲村 憲太	ICT教育	本部町立本部小学校	発表時間	9:00～9:15
	対話的に学ぶ態度を育む理科の学習の工夫 — ICTを使用した児童の思考を可視化・交流・共有化する学習を通して—				
	キーワード	理科 対話 ロイロノート ワークシート 見方・考え方 フローチャート			
2	千葉 由美	ICT教育	読谷村立渡慶次小学校	発表時間	9:17～9:32
	CLILを取り入れた、児童が主体的に話す外国語活動の研究 — 児童がICTを活用し、活動・評価することを通して—				
	キーワード	CLIL Seesaw Forms ポートフォリオ評価 振り返り 外国語活動			
休憩					9:32～9:46

3	玉城 清朗	ICT教育	読谷村立古堅小学校	発表時間	9:46～10:01
	二つの数量の関係を考察する力を育む指導の工夫 — 「割合とグラフ」のビルドアップ型算数授業におけるICT活用を通して（第5学年）—				
	キーワード	デジタル数直線図 割合 keynote iPad Flash型教材 ビルドアップ型算数授業			
4	川上 勇貴	ICT教育	浦添市立牧港小学校	発表時間	10:03～10:18
	造形的な見方・感じ方を広げる指導の工夫 — タブレット端末を活用した対話的な鑑賞活動を通して—				
	キーワード	造形的な視点 自分の見方・感じ方 みる 対話的 交流 タブレット ロイロノート			
5	玉城 俊徳	ICT教育	島尻特別支援学校	発表時間	10:20～10:35
	生活に活かせる数学的知識を高める授業の工夫 — データ収集機能付き自作デジタル教材を活用した繰り返し学習を通して—				
	キーワード	iPad 自作 デジタル教材 アプリ 買い物学習 数学 特別支援 繰り返し データ 分析			
休憩					10:35～10:51

6	喜瀬 奈緒	ICT教育	那覇国際高等学校	発表時間	10:51～11:06
	他者から学び、自らの考えを深めるライティング活動の充実 — Teamsを活用した技能統合型のシェアリング活動を通して—				
	キーワード	ライティング活動 技能統合型 シェアリング リライト Teams Word			
7	志良堂哲也	教科「情報」	浦添高等学校	発表時間	11:08～11:23
	教育活動全体で情報活用能力の育成を推進する研究 — 教科・領域のカリキュラム・マネジメントを通して—				
	キーワード	情報活用能力 学習の基盤となる資質・能力 教科領域のカリキュラム・マネジメント ICT活用 教科等横断的な学習			
8	仲西 潤	教科「情報」	小祿高等学校	発表時間	11:25～11:40
	情報活用能力を育成する共通教科情報科の実習の工夫 — 他教科及び特別活動等における学習内容の活用を通して—				
	キーワード	情報科 実習 情報活用能力 教科横断 連携 Office365			

昼食休憩 11:40～13:05

【特別支援教育班】

9	新屋 和樹	自閉症・情緒障害教育	宜野湾市立宜野湾小学校	発表時間	13:05～13:20
	<b>コミュニケーション能力の育成のための授業づくり</b>				
	—言語活動を取り入れた実践を通して—				
	キーワード	アニメーション ソーシャルスキルトレーニング コミュニケーション力 言語活動			
10	小橋川 準	知的障害教育	島尻特別支援学校	発表時間	13:22～13:37
	<b>自閉症児の円滑なコミュニケーションを目指した自立活動の工夫</b>				
	—代替手段を活用した取り組みを通して—				
	キーワード	コミュニケーション 自立活動 代替手段 自閉症 太田ステージ PECS 絵カード 要求			
11	高橋 千賀	知的障害教育	大平特別支援学校	発表時間	13:39～13:54
	<b>性教育の系統的継続的な学習を目指した要素表の作成</b>				
	—生徒・保護者・教師のアンケート調査を通して—				
	キーワード	性教育 性教育要素表 セクシュアリティ教育 性教育アンケート 知的障害			
休憩					13:54～14:10

12	泉川小百合	発達障害教育	豊見城高等学校	発表時間	14:10～14:25
	<b>生徒の個人的・社会的発達を支援するための生徒指導の工夫</b>				
	—マルチレベルアプローチにおける開発的・予防的生徒指導の実践を通して—				
	キーワード	発達障害 SEL 生徒指導 MLA 社会性 ソーシャルスキル 遅刻指導			
13	仲間 京子	肢体不自由教育	泡瀬特別支援学校	発表時間	14:27～14:42
	<b>肢体不自由のある生徒が自ら学び続ける力を育む取組</b>				
	—特別支援学校高等部における総合的な探究の時間を通して—				
	キーワード	肢体不自由 自ら学び続ける力 探究 興味関心			
事務連絡					14:42～14:50